

島根県環境基本計画 重点プロジェクト進行管理(目標及び平成20年度実績)

進行管理項目	目 標		実 績				担当課	
	年度	目 標 の 内 容	年度	実 績		達成状況		達成状況の要因・今後の取組等
				事業量	事業実績 (千円)			
<b>1 きよらかな水環境保全プロジェクト</b>								
1	H22	100%	H20	100%	1,129	◎	目標を達成している。 今後も監視を継続していく。	環境政策課
2	H22	95%	H20	90.5%	3,164	○	今後も監視を継続していく。	環境政策課
3	H22	90%	H20	100%	5,250	◎	目標を達成している。 今後も監視を継続していく。	環境政策課
4	H22	サイトを開設	H20	開設済	0	◎	平成17年度に開設し公開済み。目標を達成している。	環境政策課
5	H22	平成8年度比5割程度を削減	H20	3,416Kg/日→1,733.8Kg/日(H19)49%削減	0	○	概ね達成している。	環境政策課
6	H22	50校	H20	35校	1,122	○	事前説明会を開催し、参加校の増加を図っていく	環境政策課
7	H22	72%	H20	68.5%(21市町村)	0	○	・年次計画目標を概ね達成している。 ・地域の特性に応じた効率的な整備を促進していく。 ・整備の遅れている地域の事業を促進していく。	下水道推進課
8	H22	多自然型川づくりを推進	H20	559m	168,100	○	引き続き多自然川づくりを推進していく。	河川課
<b>2 安全・安心確保に向けた化学物質の管理推進プロジェクト</b>								
9	H18~	総合相談窓口を開設するなど相談体制を強化	H20	フリーダイヤルの相談窓口の継続	0	◎	今年度も引き続きフリーダイヤルによる相談業務を実施していく。	環境政策課
10	H18~	広報啓発活動や研修会などを通じ情報を提供	H20	新聞広告による救済制度周知、啓発等	0	◎	引き続き啓発活動等を実施する。	環境政策課
11	H22	100%	H20	100%	9,359	◎	目標を達成している。	環境政策課
12	H22	12施設 (広域化を進めH16年度から1施設減らす)	H20	13施設	2,039	○	H19年度に着工、H22年度に完成予定。その後2施設廃止予定。	廃棄物対策課
13	H22	H15年度比3割以上を削減	H20	8割削減	0	○	順調に削減されている。	廃棄物対策課
14	H19	除去を完了	H20	除去完了後の再汚染について、原因究明と対策に向けた対策委員会を開催し、原因者を推定	8,186	—	H19年度に除去を完了した。しかし、その後の調査により、一部区間で再汚染が確認された。原因究明調査の結果を踏まえ、水路を管理する松江市と対策工事の検討、事業者費用負担計画の検討を進めている。	環境政策課
15	H18~	対象事業者からの確実な届出提出を実現	H20	316件(届出処理件数)	0	◎	引き続き制度の普及啓発を実施していく。	環境政策課
16	H18~	事業者、県民、行政が相互理解を図るための場づくりを推進	H20	2回(化学物質取扱事業者向けの説明会開催数)	119	◎	引き続き説明会や事例発表会を開催する。	環境政策課

島根県環境基本計画 重点プロジェクト進行管理(目標及び平成20年度実績)

進行管理項目	目 標		実 績				担当課	
	年度	目 標 の 内 容	年度	実 績		達成状況		達成状況の要因・今後の取組等
				事業量	事業実績 (千円)			
<b>3 環境への負荷の少ない持続的に発展する「しまね循環型社会」推進プロジェクト</b>								
17 一般廃棄物の処理(排出量)	H22	H11年度(258千トン)比 5%以上を削減(目標245千トン)	H20	274千トン(H19実績)	830	○	引き続き減量化を働きかけていく。	廃棄物対策課
18 一般廃棄物の処理(再生利用率)	H22	28%以上 (サーマルリサイクル 量を考慮する場合は32%以上)	H20	21.9%(H19実績)		○	引き続き再生利用を働きかけていく。	廃棄物対策課
19 一般廃棄物の処理(最終処分量)	H22	H11年度(55千トン)比 51%以上削減(目標27千トン)	H20	42千トン(H19実績)		○	引き続き最終処分量の削減を働きかけていく。	廃棄物対策課
20 産業廃棄物(農業以外)の処理(排出量)	H22	H11年度(1,622千トン)と同等 以下	H20	1,693千トン(H19実績)	893	○	引き続き減量化を働きかけていく。	廃棄物対策課
21 産業廃棄物(農業以外)の処理(再生利用率)	H22	64%以上	H20	53.4%(H19実績)		○	引き続き再生利用を働きかけていく。	廃棄物対策課
22 産業廃棄物(農業以外)の処理(最終処分量)	H22	H11年度(441千トン)比52% 以上削減(目標212千トン)	H20	383千トン(H19実績)		○	引き続き最終処分量の削減を働きかけていく。	廃棄物対策課
23 産業廃棄物(農業)の処理(家畜ふん尿再生利用率)	H22	100%	H20	99%	635	○	引き続き家畜排泄物の利用促進に向けて働きかけていく	農畜産振興課
24 産業廃棄物(農業)の処理(廃プラスチック類の再生利用率)	H22	80%	H20	94.70%	65	◎	引き続きリサイクル率向上に向けて働きかけていく	農畜産振興課
25 県民の循環型社会に関する関心度	H22	100%	H20	90%(H19実績)	5,801	○	今後ともごみ減量化や再生利用等を推進するため啓発を進めていく。	廃棄物対策課
26 エコショップ認定店舗数	H22	300店舗	H20	累計274店舗		○	今後ともごみ減量化や再生利用等を推進するため働きかけていく。	廃棄物対策課
27 グリーン製品認定製品数	H22	120品目	H20	174品目	426	◎	目標を達成している。 今後品目数の増加を目指す。	環境政策課
28 公共関与による産業廃棄物最終処分場の管理型容量の確保	H22	75.3万m3	H20	75.3万m3(H19完了)	0	◎	H19年11月工事完了、供用開始。	廃棄物対策課



島根県環境基本計画 重点プロジェクト進行管理(目標及び平成20年度実績)

進行管理項目	目 標		実 績				担当課	
	年度	目 標 の 内 容	年度	実 績		達成状況		達成状況の要因・今後の取組等
				事業量	事業実績 (千円)			

4 循環型社会を構築する環境関連産業振興プロジェクト

29	資源循環型技術開発補助金により支援する研究開発件数	H19	累計9件	H20	累計5件 (H20補助採択なし)	0	×	今後も優良な案件については本事業による支援を行っていくとともに、産業技術センター等で資源循環に係る基礎研究を行い企業における実証研究の支援を行う。	産業振興課
30	環境・エネルギー産業の企業誘致	H18~	誘致活動の重点分野の一つとする	H20	1社	0	◎	風力発電機の部品製造を行う事業所1社の立地計画を認定した。 引き続き、環境・省エネルギーに配慮した企業誘致を推進する。	企業立地課

5 自然と共生する島根ふれあい四季空間創造プロジェクト

31	三瓶自然館、宍道湖自然館、しまね海洋館の入場者数	H19	70万人	H20	・三瓶自然館入場者数 208,723人	304,500	◎	・優れた企画展や体験イベントの実施、サービスの向上により利用者数の増加が図られている。 平成20年度目標450,000人を達成した。 今後もさらなる魅力向上により、入館者数の維持に努めていく。	自然環境課
				H20	・しまね海洋館入場者数 594,156人	193,000			地域政策課(地域振興)
				H20	・宍道湖自然館入場者数 126,749人 【3施設合計 929,628人】	103,100			水産課
32	自然観察モデルコースの選定	H22	20か所	H20	通算16箇所(H20選定0箇所)	0	△	実績は0だが、選定されたコースの案内を行うガイド養成を強化することにより、モデルコースの有効活用に繋げていく。	自然環境課
33	みんなでつくる自然観察の森の選定	H22	新たに5か所	H20	通算2箇所(H20選定0箇所)	0	○	みんなで守る郷土の自然と合わせて年1箇所を選定することに変更し、取り組んでいる。(総合発展計画)	自然環境課
34	ボランティアを対象とした研修会の開催	H22	3回/年	H20	4回	250	◎	今後も計画的に実施していく。	自然環境課
35	県立自然公園の公園計画	H22	公園計画を見直す	H20	なし	0	○	必要性に応じて順次見直しを行っていく。	自然環境課
36	県民1人あたりの公園面積(都市計画区域内)	H22	概ね20m2	H20	17.5㎡/人	212,690	○	引き続き都市公園の整備に取り組むと共に、利用者に安全・安心な公園施設を提供し、公園利用者の拡大を図っていく。	都市計画課
37	自転車道の整備	H22	46.6Km	H20	H20 L=849m 累計 46.4km	73,500	○	概ね順調に進捗している。	道路維持課
38	鳥獣保護区の指定	H22	85か所	H20	82カ所	913	○	既指定保護区について、地域住民と合意形成を図りながら更新し、管理を実施していく。	森林整備課 (鳥獣対策室)
39	特別鳥獣保護地区の指定	H22	12か所	H20	12カ所		◎	既指定特別保護地区について、地域住民と合意形成を図りながら更新し、管理を実施していく。	森林整備課 (鳥獣対策室)
40	「みんなで守る郷土の自然地域」の選定	H22	55か所	H20	通算54か所(H20選定1か所)	0	○	みんなでつくる自然観察の森と合わせて年1箇所を選定することに変更し、取り組んでいる。(総合発展計画)	自然環境課

島根県環境基本計画 重点プロジェクト進行管理(目標及び平成20年度実績)

進行管理項目	目 標		実 績				担当課	
	年度	目 標 の 内 容	年度	実 績		達成状況		達成状況の要因・今後の取組等
				事業量	事業実績 (千円)			
41 絶滅危惧Ⅰ類から抽出する重点対策種18種の保護対策	H22	適正な保護対策を講じる	H20	7種(ウスイロヒョウモンモドキ、アカヒレタビラ、オニバス、ダイコクコガネ、カワラハシヨウ、オオエゾデンダ、ルーミスシジミ)の保護対策を実施	877	○	平成21年度中に希少野生動植物の保護に関する条例の検討と策定を行い、平成22年度以降にはRDBの改訂作業を行う予定。	自然環境課
42 ラムサール条約登録湿地の「賢明な利用」のための県民の交流や情報交換等の機会の回数	H18~	3回以上/年	H20	3回	992	◎	6、10、2月に実施。毎回テーマを変えて計画的に実施した。	自然環境課
43 景観形成住民協定の認定件数	H22	70件	H20	61件	0	○	継続して市町村に対し、働きかけを行っていく。	都市計画課
44 築地松保全協定数	H22	150件	H20	155件	4,071	◎	築地松が残存している地区では、概ね住民協定が締結されている。	都市計画課
45 電線類地中化延長	H20	35km	H20	H20 L=809m 累計 30.532km	道路維持課 228,100 都市計画課 185,342	×	今後も関係予算を増額し、事業の促進を図っていく。	道路維持課 都市計画課
46 景観条例・景観形成基本計画の策定市町村数	H22	13市町村	H20	6市町村	0	○	継続して市町村に対し、働きかけを行っていく。	都市計画課 (景観政策室)



島根県環境基本計画 重点プロジェクト進行管理(目標及び平成20年度実績)

進行管理項目	目 標		実 績				担当課		
	年度	目 標 の 内 容	年度	実 績		達成状況		達成状況の要因・今後の取組等	
				事業量	事業実績 (千円)				
<b>6 恵み豊かな森林・農地の保全と活用プロジェクト</b>									
47	H22	間伐実施面積(10年間の総量)	31,780ha	H20	H16~H20累計 29,988ha (H20実績 6,315ha[暫定値])	576,621	○	順調に進捗しており、H21年度末には目標を達成する見込み。	森林整備課
48	H22	松くい虫被害量	20,000m3	H20	21,239m3	116,050	○	概ね順調に進捗している。	森林整備課
49	H21	荒廃森林再生面積	3,500ha	H20	累計2,719ha(H20再生1,291ha)	294,006	○	制度の拡充等により、整備が順調に進んだ。引き続き整備の促進に努めていく。	林業課
50	H22	地域環境保全型農業推進方針の策定市町村数	21市町村(全市町村)	H20	16市町村	0	○	国事業等の導入に合わせて引き続き全市町村策定に向け推進を図っていく	農畜産振興課
51	H22	建築材利用等における県産スギ・ヒノキ材の供給量	159,000m3以上	H20	187,000m3	0	◎	合板用が大幅に増加し、目標値を上回っている。	林業課
<b>7 「地球を守る」しまね地球温暖化防止プロジェクト</b>									
52	H22	二酸化炭素排出量の削減率	H22年度比2%削減	H20	13.1%増加(H18排出量)	25,037	△	民生業務部門や家庭部門を中心に排出量は増加している。県民や事業者が参加できる「しまねCO2ダイエット作戦」の展開や、市町村地球温暖化対策協議会への活動助成を行うなどにより目標の達成を目指していく。	環境政策課
53	H22	「エコライフチャレンジしまね」の参加者数	10,000人	H20	4,292人	3,823	○	平成19年2月に開発したインターネット利用システムの普及を図り、目標の達成を目指していく。	環境政策課
54	H22	「ストップ温暖化宣言」の参加事業者数	1,050社	H20	1,263社	4,500	◎	事業者の環境配慮型経営に対する意識の向上から、登録数が順調に増加し、目標を達成した。	環境政策課
55	H22	地球温暖化対策地域協議会の設置市町村数	21市町村(全市町村)	H20	4	0	○	平成21年度から協議会の活動助成事業を実施し設立の促進を図っており、平成21年度までに15市町村で設立の予定。	環境政策課
56	H19	主要交通渋滞ポイントの解消数	3か所	H20	5箇所(H18解消3箇所、H19解消2箇所)	0	◎	一般国道9号出雲バイパスの開通により出雲市内の2箇所の渋滞ポイントが解消した。	道路建設課
57	H22	低公害車の保有率(軽自動車を除く)	50%	H20	44.10%	0	○	平成19年度から5ポイント伸びており、目標の達成に向け、引き続き県民への普及啓発を行っていく。	環境政策課
58	H22	地域新エネルギー導入による二酸化炭素排出削減量	149,000トン	H20	106,000トン	1,752	○	順調に推移しており、今後も、大規模な風力発電施設が建設あるいは計画されているなど、目標は達成できる見込みである。	土資対策課 地エネｽｸｯﾌﾟ

島根県環境基本計画 重点プロジェクト進行管理(目標及び平成20年度実績)

進行管理項目	目 標		実 績				担当課		
	年度	目 標 の 内 容	年度	実 績		達成状況		達成状況の要因・今後の取組等	
				事業量	事業実績 (千円)				
<b>8 みんなで取り組む島根の環境づくり推進プロジェクト</b>									
59	H22	県内の小中高校・特殊教育学校における「学校版エコライフチャレンジしまね」への参加率	100%	H20	40.3%	252	○	小学校122校(48.2%)、中学校46校(42.5%)、高校1校(8.7%)。各学校への働きかけを強化し目標の達成を目指す。	環境政策課
60	H18~	こどもエコクラブの交流会開催数	2回以上/年	H20	2回	596	◎	目標を達成している。今後も引き続き開催していく。	環境政策課
61	H22	環境アドバイザー派遣数	20回以上	H20	31回	370	◎	目標を達成している。今後も広く制度の普及に努めていく。	環境政策課
62	H22	緑の少年団数	90団	H20	96団	1,800	◎	H20に4団体の新規加入あり。地域の緑の少年団をはじめ、新たな団の結成の促進に努めた。	林業課
63	H22	環境保全活動に関するNPO法人数	100法人以上	H20	80	0	○	ほぼ順調に推移している。	NPO推進室
64	H18~	(財)しまね自然と環境財団と環境保全活動団体との交流会開催数	10回以上/年	H20	14回	3,829	◎	今後もふれあい環境助成金の事業や、各団体からの依頼に応じるなど様々な機会を通じて交流会の実施に努めていく。	環境政策課
65	H18~	(財)しまね自然と環境財団と環境保全活動団体との共同企画事業数	1回以上/年	H20	9回	0	◎	今後も地球温暖化防止、自然環境の保全、環境学習などのテーマを中心に共同企画事業を実施していく。	環境政策課
66	H18~	地域の人・自然環境資源を活用した「しまね田舎ツーリズム」	推進する	H20	新規登録15団体	6,816	◎	取組は着実に広がっている。今後は、県内でのさらなる実践者の掘り起こしと、県内外へのPRを拡大し、一層の交流促進を図っていく。	地域政策課
67	H18~	島根、鳥取県民参加による宍道湖・中海一斉清掃の実施数	1回以上/年	H20	1回	438	◎	今後も関係自治体が連携して継続実施していく。	環境政策課

※ 凡例 ◎は達成済み、○は目標年度までには達成する見込み、△は目標年度までに達成困難、×は目標年度までに達成できなかった